

令和5年5月22日

芦屋市企画部市民参画・協働推進課
課長 小川 智瑞子 様

(あしや市民活動センター指定管理者)
特定非営利活動法人あしやNPOセンター
事務局長 橋野 浩美

ソーシャルナイト～夜の社会貢献勉強会 V o l . 1 5 事業報告書

- 1 日 時：5月19日（金）18：30～20：00
- 2 担 当：二宮 毅行
- 3 参加者：28名（会場12名、オンライン15名、ゲストスピーカー1名）
- 4 ゲストスピーカー：岸田千佳さん（ウララ芦屋、一般社団法人千の愛 代表）
- 5 事業詳細
 - (1) 目 的：アロマハンドリラクゼーションがもたらす社会的支援とはという内容で、子育てに頑張るお母さんに対する心身のサポートをボランティアで取り組む活動を学ぶ。
 - (2) 内 容：岸田千佳さんによるハンドマッサージを通じた発達障がいのある子どもを育てるお母さんに対するソーシャルサポート（ボランティア）活動への取組みを聞き、参加者と意見交換、情報を行った。
- 6 アンケート内容（14件の回答を記載）
 - ・とても役立った…12件、少し役立った…2件
（コメント）
 - ・ズームで参加させていただきました。岸田さんの優しくて芯の通った思いを聞かせていただき、わたし自身も人の役に立ちたいなと改めて思いました。素晴らしいお話をありがとうございました。岸田さんをはじめ、会場のみなさんのお声がもう少し聞き取りやすかったらありがたかったです。本日はありがとうございました。
 - ・岸田さん、愛溢れる講演有難うございました。応援してます！ご紹介も有難うございました。感謝です。
 - ・とても温かいお話をありがとうございました。「あ～、わたしと一緒に」と何度も思いながら聞かせていただきました。それ以上に、ちかさんのお話にはたくさん学びがありました。「わたしもがんばらなきゃ！」元気と愛を頂きました。ますますのご活躍を心よりお祈りしています。
 - ・ご自身の経験があるからこそ、自然に優しさが溢れていらっしかったです。きっと今後、さまざまな展開ができていくと思います。
 - ・大変意義のある活動だと思います。やってみたいし、やってもらいたいです。音声不明瞭で、残念だった。

- ・私自身、発達障害のお子さん支援や親の会をしています。主にお話を通してや、直接的な療育による支援ですが、岸田さんのような温もりある支援も本当に必要だと思っているので、とても心温まるお話が聞けて良かったです。ありがとうございました。
- ・こどもの発達と笑顔を支援する親と支援者の会の代表をしております。岸田さんもおっしゃっていましたが、活動を続けていくにあたり、場所代が必要だったり、費用が必要だったり、運営資金が必要になってきます。今は助成を受ける等して細々と続けている感じですが、もっと役所や大学機関等と協力的に、winwin の関係を作って活動を続けて行けたらいいなと思っていますところです。
- ・私がいままで歩んできた道、思いなどが岸田さんとすごく似ていて、いままでの自分に重ね合わせながら、お話を聞かせていただきました。私は、いままで保育園という場所で、障がいを持つお子さん、DV から逃げているお子さんのお母さんたち、育児に行き詰まったお母さんたちの支援をしていましたが、保育園を閉園したため、支援が続けられなくなってしまいました。岸田さんには、長く続けていける支援の方法やたくさんのお母さん方に思いを届けられる方法を考えながら、進んでいていただきたいと願います。
- ・私は訪問看護師をしています。看護の看は「手で見る！」という意味があると思います。手のぬくもり、共感いたしております！

7 振り返り

- ・アンケートに記載の通り、岸田さんの活動やお話に多くの参加者が共感を受け、満足度は高かった。前回の佐伯さんによる自閉スペクトラム症に対する理解啓発活動とも共通するような母親支援＝子ども支援は様々なアプローチがあることを知ることができた。
- ・ZOOM のセッティングが不良で ZOOM 参加者から会場側の音声が聞きづらいといったクレームが多くあった。また、開始時刻を誤って案内するなどの不手際が重なったことについては猛省する。パソコンと機材の接続を再確認すると共に会場参加のみの開催へのシフトも検討していくこととする。

以上

